

## 熱中症の対応

**【熱中症】** 熱射症・熱疲労・熱けいれん・熱失神など総称して熱中症という。

症状

- ・めまい、失神 「立ちくらみ」脳への血流が不十分になる。
- ・大量の発汗 「塩分ナトリウム」欠乏する。
- ・こむら返り
- ・手足のしびれ
- ・生あくび
- ・吐き気
- ・嘔吐

対応 就業中、仲間が熱中症の症状で早期の治療が必要と認められたら、ためらわずに救急車を要請する。

### 手順

- 1 119番通報 ①来てほしい場所を正確に伝える。
- 2 救急車到着 ①症状などを伝える。  
②連絡先を伝える。(緊急連絡カードの活用)  
③その場を離れない。
- 3 搬送開始 ①搬送先を聞く。  
※同乗を要請されたら、シルバー事務局への報告と業務の履行などを説明して断ること。
- 4 報告 ①シルバー事務局に具体的に状況を報告する。  
※土日祝はシルバー事務局の各担当者の携帯に報告する。  
②担当班長や統括班長にも連絡する。